TOKIO MARINE Topics (物流関連速報)

ハリケーン・ハービーが米テキサス州を直撃し停滞(続報)



8月28日、29日、9月1日号にてお伝えした大型ハリケーン・ハービーによる大規模な洪水被害につきまして、現地では現在も深刻な状況が続いております。本号では、さらなる続報として現地の様子をお伝えいたします。

1.ヒューストン港のオペレーション再開

ヒューストンのコンテナとブレイクバルクターミナルは現地 9 月 1 日金曜日にオペレーションを再開しました。9 月 4 日はアメリカで「労働者の日」として祝日ですが、ハリケーンによるターミナル混雑のため通常通りオペレーションを行うと発表されています。また、コンテナターミナルのコンテナダメージは確認されませんでしたが、ブレイクバルクターミナルターミナルの被害状況は未だ明らかになっていません。ヒューストン港のオペレーション再開に伴い、一時的に他港に輸送されていたコンテナ船がヒューストン港に戻るため、ヒューストン港での輸送量は今週増加してくると見込まれます。

2. 米国内の陸上輸送への影響

接続輸送の要である鉄道では、現在も運転が中止されています。しかし、冠水が確認された線路での復興作業が行われ、一部の路線で運転の再開が見込まれています。一方で、新しく冠水が確認された地域での復旧作業が進んでおらず、全ての路線における復旧の目途は立っていません。橋や道路、線路の修復作業に加え、安全に輸送がなされるか、強度調査が行われる予定です。ヒューストン港内を循環する鉄道については先週金曜日に運転が再開されたと確認しております。輸送会社各社の運行状況および港湾状況については随時ホームページ上で更新されておりますのでご確認ください。

3. 現在の被害状況

洪水による被害は収束傾向にありますが、避難所での健康被害が深刻化しています。飲料水を媒介した感染症等による死傷者が発生しています。避難所での 24 時間外出禁止令や衛生的な飲料水の不足から、今後も死傷者が増加する可能性があります。

4. 弊社にてご契約の貨物に損害があった場合のお問い合わせ先

万一、ハービーに関わる事故があった場合には、下記の弊社クレーム代理店、弊社コマーシャル損害部または営業課までご連絡頂けますようお願い致します。

TM Claims Service Inc. (Los Angeles)

800 East Colorado Boulevard Pasadena, California 91101, U.S.A

Tel:(888)868-1870 Fax:(626)796-5232

代表アドレス: cargo@tmclaimsservice.com



本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、

本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。

船舶・貨物・運送の保険の情報サイト「マリンサイト」

http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/hojin/marine_site/index2.html

